

【表一】大法官作成解釋速率

統計至 104 年 4 月 30 日

解釋 屆別(任期)	公布解釋案件數 (起訖案號)	解釋件數 /任期(年)	每年平均作成 解釋案件數
第一屆 (37/07~47/08)	79 (釋 1~釋 79)	79 / 9 年	8.78 件/年
第二屆 (47/09~56/08)	43 (釋 80~釋 122)	43 / 9 年	4.78 件/年
第三屆 (56/09~65/09)	24 (釋 123~釋 146)	24 / 9 年	2.67 件/年
第四屆 (65/10~74/09)	53 (釋 147~釋 199)	53 / 9 年	5.89 件/年
第五屆 (74/10~83/09)	167 (釋 200~釋 366)	167 / 9 年	18.56 件/年
第六屆 (83/10~92/09)	200 (釋 367~釋 566)	200 / 9 年	22.22 件/年
不分屆次 (92/10~104/04)	162 (釋 567~釋 728)	162 / 11.56 年	14.01 件/年
翁岳生法庭 (92/10~96/09/30)	67 (釋 567~釋 633)	67 / 4 年	16.75 件/年
賴英照法庭 (96/10/01~99/10/08)	48 (釋 634~釋 681)	48 / 3.08 年	15.58 件/年
賴浩敏法庭 (99/10/13~104/04)	47 (釋 682~釋 728)	47 / 4.48 年	10.49 件/年

資料來源：依據司法院網站（<http://www.judicial.gov.tw/constitutionalcourt/p05.asp>，最後瀏覽日 2015/04/30）資料，由作者自行統計之結果。

【表二】大法官解釋意見分歧程度

統計至 104 年 4 月 30 日

解釋 屆別(任期)		憲法解釋			統一解釋		
		個別意見書 (註二十) 件數(A)	公布解釋 件數(B)	意見分歧 程度 (A/B)	個別意見書 件數(C)	公布解釋 件數(D)	意見分歧 程度 (C/D)
第一屆 (37/07/14~47/09/24)		NA (註二十一)	NA		NA	NA	
第二屆 (47/09/25~56/10/01)		2	2	100%	33	27	122.22%
第三屆 (56/10/02~65/10/01)		4	2	200%	32	18	177.78%
第四屆 (65/10/02~74/09/01)		27	18	150%	32	17	188.24%
第五屆	(74/10/02~76/08/27) (釋 200~釋 218)	7	5	140%	3	2	150%
	(76/08/28~83/10/01) (釋 219~釋 366)	92	56	164.29%	10	8	125%
第六屆 (83/10/02~92/10/01) 釋 367~釋 566		161	87	185.05%	15	2	125%
不分屆次 (92/10/02~104/04) 釋 567~釋 728		520	156	333.33%	31	6	516.66%
翁岳生法庭 (92/10/02~96/09/30) 釋 567~釋 633		106	66	160.60%	2	1	200%
賴英照法庭 (96/10/01~99/10/08) 釋 634~釋 681		126	46	273.91%	8	2	400%
賴浩敏法庭 (99/10/13~104/04) 釋 682~釋 728		288	44	654.55%	21	3	700%

資料來源：第一至五屆部分，參見湯德宗，〈大法官有關「權力分立原則」解釋案之研析〉，輯於《違憲審查與動態平衡：權力分立新論 卷二》，頁 454（增訂四版 2014）；第六屆及不分屆次部分，按司法院網站中司法統計專區「92 年 10 月起大法官所作各號解釋所提意見書一覽表」（<http://www.judicial.gov.tw/constitutionalcourt/p05.asp>，最後瀏覽日期 2015/04/30）資料，由作者自行統計之結果。